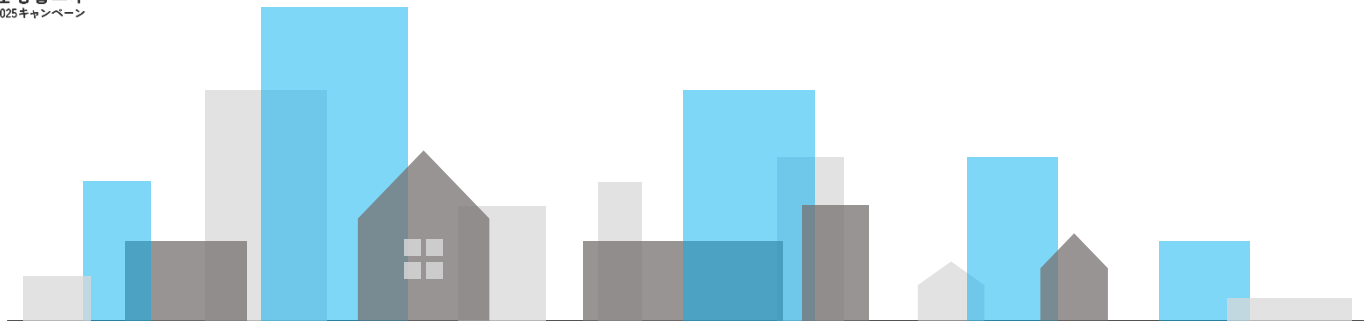




住宅省エネ
2025キャンペーン



先進的窓リノベ
2025事業

対象建材・設備に関する 登録 及び 運用マニュアル

窓の改修

ガラス交換

内窓設置

外窓交換 (カバー工法 | はつり工法)

ドア交換 (カバー工法 | はつり工法)

※「子育てグリーン住宅支援事業」の開口部の改修に関する建材の型番登録申請も、すべて「先進的窓リノベ2025事業事務局」で受け付けます。

登録申請書類の送り先：kenzai@window-renovation2025.jp

— 2025年4月7日版 —

住宅省エネ2025キャンペーン | 先進的窓リノベ2025事業事務局

補助対象製品の登録メーカーに対するGXへの協力について

先進的窓リノベ2025事業（以下、「本事業」という。）は、2050年カーボンニュートラルに向けた取組を通じて経済成長を実現し社会システムの変革へ挑戦し協働（グリーントランスフォーメーション。以下「GX」という。）する取組の一環として位置づけられた事業です。

本事業の製品登録の対象となる窓（ガラス）・ドアについては、以下の取組の実施について表明するメーカー※により製造されたものに限ります。

※先進的窓リノベ2024事業において既に表明を行っているメーカーについては、それぞれの取組に対する進捗状況を令和7年6月1日～令和7年6月30日の期間に報告のご協力をお願いいたします。
また、上記とは別に、進捗状況について随時メーカーに問い合わせることがあります。
その際は状況の報告にご協力ください。

- ① 以下（i）～（iii）の温室効果ガス排出削減のための取組を実施すること。
GX リーグに参加する場合には、これらの取組を実施したものとみなす。
ただし、温暖化対策法における算定報告制度に基づく2020年度CO₂排出量が20万t未満の企業又は中小企業基本法に規定する中小企業に該当する企業については、その他の温室効果ガスの排出削減のための取組の提出をもって、これに替えることができる。
 - （i） 国内における Scope1（事業者自ら排出）・Scope2（他社から供給された電気・熱・蒸気の使用）に関する排出削減目標を2025年度・2030年度について設定し、排出実績及び目標達成に向けた進捗状況を、第三者検証を実施のうえ、毎年報告・公表すること。

（注）第三者検証については、「GX リーグ第三者検証ガイドライン」に則ること。
 - （ii） （i）で掲げた目標を達成できない場合にはJクレジット又はJCM その他国内の温室効果ガス排出削減に貢献する適格クレジットを調達する、又は未達理由を報告・公表すること。
 - （iii） サプライチェーン全体でのGX実現に向けた取組を実施又は計画すること
（例：上流事業者の排出量削減の取組支援、CFPの表示）。
- ② 当該製品に関し、企業の成長（例：コスト競争力の向上、海外市場の獲得）につながる今後の方針を策定すること。
- ③ 必要な人材の確保に向けた取組（例：継続的な賃上げ）を進めること。

＜注意事項＞

※ 取組みの内容は検討中であり、今後詳細の公表により、変更になることがあります。

※ OEMにより調達した製品を提供する場合、製造事業者がこれらの協力を行っている製品に限り登録の対象となります。

※ 子育てグリーン住宅支援事業にのみ、製品を登録する事業者には適用されません。

目次

はじめに	5
事業スキームとメーカー等の役割	6
対象となる建材・設備の基準	7
対象となる窓の仕様例	11
建材・設備の型番登録	14
提出書類一覧	15
注意事項	16
建材・設備の型番登録について	18
> 対象製品登録申請様式の注意事項	20
● ガラス [断熱等] 入力見本・項目説明	21
● 内窓 [断熱等+防音] 入力見本・項目説明	24
● 外窓 [断熱等] 入力見本・項目説明	27
● ドア [断熱等] 入力見本・項目説明	30
性能証明書について	34
> 性能証明書の発行について	36
> ガラスの性能証明書サンプル	37
> 内窓・外窓・ドアの性能証明書サンプル	38
資料	40
> 子育てグリーン住宅支援事業との違い【補助対象・単価】	42
> 登録スケジュール	43
> 更新履歴	44

- 本書は、「先進的窓リノベ2025事業」の改修・設置工事において、対象となる建材・設備の登録及び、登録後の運用に関するマニュアルです。
- 「先進的窓リノベ2025事業」の対象となる建材・設備の登録は、製造物責任法（PL法）に規定する「製造業者等」が行うものとします。本書では以下、「製造業者等」を「メーカー等」と記します。
- メーカー等のご担当者は、「先進的窓リノベ2025事業」におけるメーカー等の役割をご理解いただき、建材・設備の登録及び、登録後の運用について、ご協力をお願いいたします。
- また、本書に基づき「子育てグリーン住宅支援事業」（国土交通省）におけるリフォーム工事において対象となる建材（ガラス・内窓・外窓・ドア）の登録を行うことが可能です。登録された建材は、「子育てグリーン住宅支援事業」事務局へ連携します。

対象となる工事と建材・設備の一覧

改修・設置工事	建材・設備	製品登録	証明書	
ガラス交換	ガラス	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
内窓設置	内窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
外窓交換 （カバー工法）	外窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
外窓交換 （はつり工法）	外窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
ドア交換 （カバー工法）	ドア	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
ドア交換 （はつり工法）	ドア	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）

本事業に登録した製品を「子育てグリーン住宅支援事業」に登録する必要はありません。
登録された設備は、「子育てグリーン住宅支援事業」事務局へ連携します。

事業スキームとメーカー等の役割

事業スキーム

「先進的窓リノベ2025事業」、「子育てグリーン住宅支援事業」、「給湯省エネ2025事業」「賃貸集合給湯省エネ2025事業」では、事前に事務局に登録された建材・設備が、対象となる住宅のリフォーム工事等に使用されたことを確認して、工事施工業者（申請者）に補助金が交付されます。4事業でワンストップ対応を行います。

メーカー等の役割

● 対象製品（建材・設備）の登録

- ・メーカー等は、対象となりうる建材・設備の型番と性能を事前に事務局へ申請し、審査を受け、登録する必要があります。
- ・登録された建材・設備は、型番と共にホームページに対象製品として公表されます。
- ・登録された建材・設備は、子育てグリーン住宅支援事業へ共有されます。（子育てグリーン住宅支援事業に登録不要）

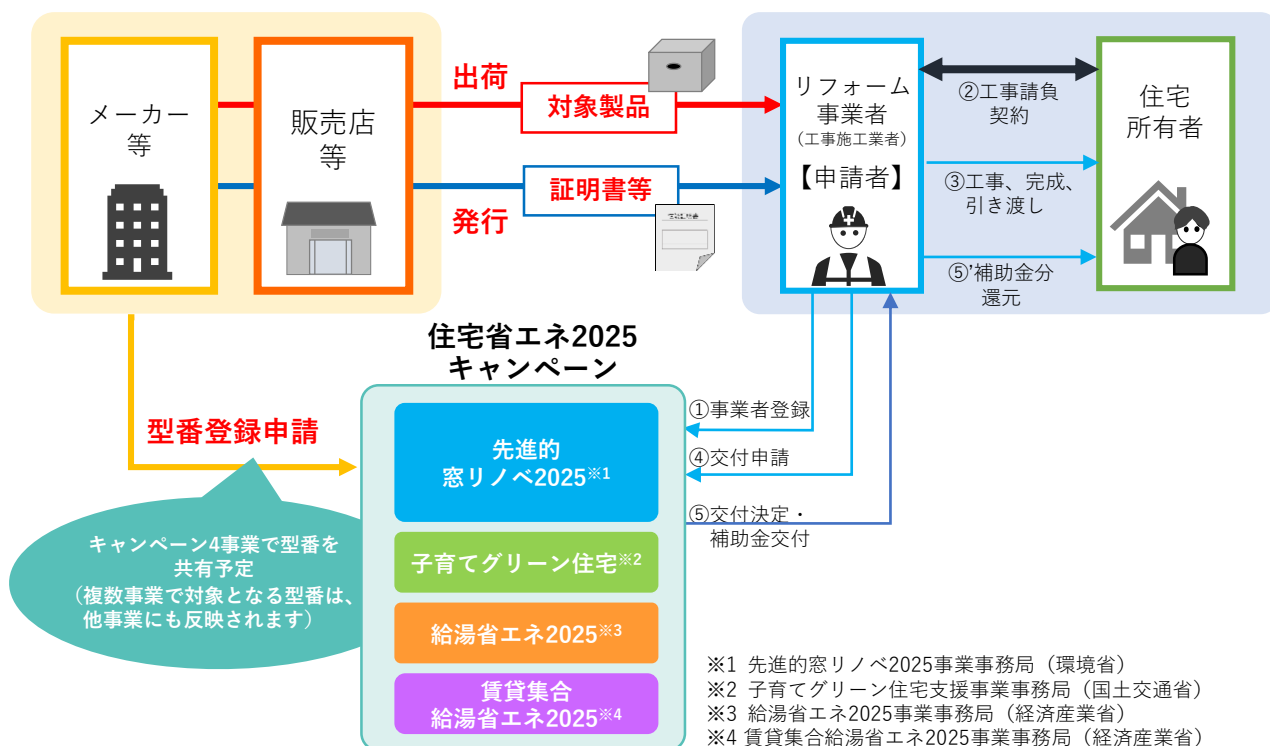
● 証明書の発行

- ・メーカー等は、対象製品が出荷又は設置された際に性能証明書を発行します。性能証明書は、交付申請に必要な書類のため、リフォーム事業者（申請者）に届くようにする必要があります。

● 社内・事業者間での情報共有及び周知

- ・メーカー等は、社内関係各所及び自社製品を扱う流通事業者、卸業者、工事施工業者等が、対象となる製品や型番を認識できるよう情報を提供するとともに、正しい証明書（製品ごとに指定されている性能証明書）の発行手続きや必要性について周知する責任があります。

● 事業スキームイメージ



※1 先進的窓リノベ2025事業事務局（環境省）
※2 子育てグリーン住宅支援事業事務局（国土交通省）
※3 給湯省エネ2025事業事務局（経済産業省）
※4 賃貸集合給湯省エネ2025事業事務局（経済産業省）

改修後の窓の性能基準

改修後の窓・ドアの性能が、対象住宅の種類に応じて下表に掲げる熱貫流率^(※1)の基準を満たすものが、対象となります。

住宅の種類	ガラス交換 ^(※2)	内窓設置 ^(※3)	外窓 / ドア	
			カバー工法	はつり工法
戸建住宅および低層集合住宅 ^(※4)	Uw1.9以下	Uw1.9以下	Uw1.9以下	Uw1.9以下
中高層集合住宅 ^(※5)	Uw1.9以下	Uw1.9以下	Uw1.9以下	Uw1.9以下

※1 国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.部位の熱貫流率 5.2 開口部 5.2.4 大部分が透明材料で構成されている開口部（窓等）又は大部分が不透明材料で構成されている開口部i（ドア等）の熱貫流率」（令和 7 年 4 月更新）に基づき、開口部の熱貫流率は、JIS A 2102-1 などによる方法の他、当該窓及びドアの仕様に応じて「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.2.1 第三章第三節付録 B で定める熱貫流率の値によることもできます。

※2 既存窓のガラスのみを取り外し、既存窓枠をそのまま利用して、複層ガラス等に交換するものをいいます。障子交換も含まれます。

※3 既存窓の内側に新たに窓を新設するもの、及び既存の内窓を取り除き新たな内窓に交換するもの（外皮部分に位置する既存外窓またはドアの開口面^{*}から屋内側へ50cm以内に平行に設置するもの）をいいます。
^{*}開口面とは、外窓（複数のサッシで構成された出窓を含む）やドアを設置するために外壁に空けられた開口に対して、周囲の壁面を延長してできる面をいいます。

※4 3階建以下の集合住宅をいいます。

※5 4階建以上の集合住宅をいいます。

対象となる建材・設備の基準②

開口部の断熱改修基準【サッシ・ドア】

● 熱貫流率の基準値

事業	分類		建て方	地域区分ごとの熱貫流率の基準値 (W/(m ² ・K)) ※1				
	登録上の性能区分コード	制度上のグレード		1～2地域	3地域	4地域	5～7地域	8地域
先進的窓リノベ2025事業	P	SS	共通	1.1				
	S	S	共通	1.5				
	A	A	共通	1.9				
子育てグリーン住宅支援事業	-		戸建	1.9	1.9	2.3	2.3	—
			共同	1.9	2.3	2.9	2.9	—

※1 基準値以下の熱貫流率の製品が対象となります。

● 日射熱取得率の基準値（子育てグリーン住宅支援事業）

対象	建て方	地域区分ごとの日射熱取得率の基準値※1 (η)				
		1～2地域	3地域	4地域	5～7地域	8地域
窓およびドア	戸建	—	—	—	—	0.52
	共同	—	—	—	—	
ガラス	戸建	—	—	—	—	0.65
	共同	—	—	—	—	

※1 基準値以下の日射熱取得率の製品が対象となります。

対象となる建材・設備の基準③

開口部の断熱改修基準【ガラス】

- ガラス交換においては、下表に示す建具の仕様に応じたガラス中央部の熱貫流率以下の製品も対象とします。
- リフォーム専用ガラスは金属製サッシが前提となります。

【先進的窓リノベ2025事業】

【子育てグリーン住宅支援事業】

対象	サッシ仕様	Ug値	対象	サッシ仕様	地域区分ごとのガラス中央部の熱貫流率の基準値 (単位1平方メートル1度につきワット)				
					1～2地域	3地域	4地域	5～7地域	
Uw1.9以下 (Aグレード)	樹脂・木	1.3以下	戸建	樹脂・木	1.3	1.3	1.9	1.9	
	金属とその他材料の複合	0.99以下		金属とその他材料の複合	0.99	0.99	1.4	1.4	
	金属製	0.54以下		金属製	0.54	0.54	1.0	1.0	
Uw1.5以下 (Sグレード)	樹脂・木	0.77以下		共同	樹脂・木	1.3	1.9	2.8	2.8
	金属とその他材料の複合	0.49以下			金属とその他材料の複合	0.99	1.4	2.2	2.2
	金属製	0.04以下			金属製	0.54	1.0	1.7	1.7
Uw1.1以下 (SSグレード)	樹脂・木	0.15以下							
	金属とその他材料の複合	— (対象なし)							
	金属製								

対象となる建材・設備の基準④

● 二重窓におけるガラス交換の性能要件について

【二重窓のうちガラス交換を行う窓に求められる開口部の熱貫流率】

対象	地域区分ごとの開口部の熱貫流率の基準値（単位：W/(㎡・K)）			
	1～2地域	3地域	4地域	5～7地域
戸建住宅	2.7	2.7	3.6	3.6
共同住宅	2.7	3.6	5.3	5.3
SSグレード	1.3			
Sグレード	2.0			
Aグレード	2.7			

※算出方法は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の枠の種類とガラスの仕様に応じた窓の熱貫流率の計算式による。

【二重窓のうちガラス交換を行う窓に求められるガラス中央部の熱貫流率】

対象	ガラス交換を行う窓のサッシ仕様	地域区分ごとのガラス中央部の熱貫流率の基準値（単位：W/(㎡・K)）			
		1～2地域	3地域	4地域	5～7地域
戸建住宅	樹脂・木	2.5 (W3)	2.5 (W3)	3.9 (W6)	3.9 (W6)
	金属とその他材料の複合	1.9 (W2)	1.9 (W2)	3.1 (W5)	3.1 (W5)
	金属製	1.5 (W1)	1.5 (W1)	2.6 (W4)	2.6 (W4)
共同住宅	樹脂・木	2.5 (W3)	3.9 (W6)	全てOK	全てOK
	金属とその他材料の複合	1.9 (W2)	3.1 (W5)	全てOK	全てOK
	金属製	1.5 (W1)	2.6 (W4)	全てOK	全てOK
SSグレード	樹脂・木	0.39（適合する製品なし）			
	金属とその他材料の複合	0.19（適合する製品なし）			
	金属製	—			
Sグレード	樹脂・木	1.5 (W1)			
	金属とその他材料の複合	1.1 (WB)			
	金属製	0.60 (WA)			
Aグレード	樹脂・木	2.5 (W3)			
	金属とその他材料の複合	1.9 (W2)			
	金属製	1.5 (W1)			

※カッコ内はグレードコード。

【二重窓外窓リフォーム品、二重窓内窓リフォーム品のグレードコード】

	ガラス中央部の熱貫流率(W/(㎡・K))	グレードコード
二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	0.60 以下	WA
	1.1 以下	WB
	1.5 以下	W1
	1.9 以下	W2
二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	2.5 以下	W3
	2.6 以下	W4
	3.1 以下	W5
	3.9 以下	W6

対象となる窓の仕様例①

「建具とガラスの組み合わせ」による窓の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）

【表1】窓等の開口部

性能区分コードのP区分、S区分は仕様表ではなく、試験報告書等の計算式で評価すること。

建具の仕様	ガラスの仕様		中空層の仕様		性能区分コード
			ガスの封入※1	中空層の厚さ	
樹脂製建具 又は 木製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	7mm以上	A
				7mm未満	-
			されていない	9mm以上	A
				9mm未満	-
		Low-Eガラス1枚	されている	10mm以上	A
				10mm未満	-
			されていない	13mm以上	A
				7mm以上13mm未満 7mm未満	- -
	一般ガラス	されていない	12mm以上	-	
			12mm未満	-	
		されている	8mm以上	-	
			8mm未満	-	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されていない	11mm以上	-
				11mm未満	-
		一般ガラス	されていない	13mm以上	-
				13mm未満	-
単板ガラス	-	-	-	-	
樹脂（又は木） と金属の複合 材料製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	12mm以上	A
				12mm未満	-
			されていない	16mm以上	A
				8mm以上16mm未満 8mm未満	- -
		Low-Eガラス1枚	されている	9mm以上	-
				9mm未満	-
			されていない	12mm以上	-
				12mm未満	-
	一般ガラス	されていない	7mm以上	-	
			7mm未満	-	
		されている	14mm以上	-	
			14mm未満	-	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されていない	9mm以上	-
				9mm未満	-
		一般ガラス	されていない	11mm以上	-
				11mm未満	-
単板ガラス	-	-	-	-	
その他 ・金属製建具 ・金属製熱遮断 構造建具 等	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	10mm以上	-
				10mm未満	-
		されていない	14mm以上	-	
			7mm以上14mm未満 7mm未満	- -	
	一般ガラス	されていない	厚み問わず	-	
			-	-	
		されている	10mm以上	-	
			10mm未満	-	
単板ガラス	-	-	-	-	

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照（<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>）

※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※ 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の第三章 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。

対象となる窓の仕様例②

「建具とガラスの組み合わせ」による窓の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）

【表2】 ドア等の開口部（2ロック、掘込み錠）

性能区分コードのP区分、S区分は仕様表ではなく、試験報告書等の計算式で評価すること。

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		性能区分コード		
				ガラスの封入※1	中空層の厚さ			
金属製 熱遮断構造	金属製高断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	A	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	9mm以上	A
					されていない	9mm未満	-	-
		複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	9mm以上	A
	されていない				9mm未満	-	-	
	複層ガラス	されていない	12mm以上	12mm未満	-	-		
	金属製断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	9mm以上	A
					されていない	9mm未満	-	-
					されていない	12mm以上	12mm未満	-
		複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	14mm以上	-
					されていない	14mm未満	-	-
	されていない				厚み問わず	-	-	
	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-		
	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	9mm以上	A
					されていない	厚み問わず	-	-
					されていない	厚み問わず	-	-
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	厚み問わず	-
					されていない	厚み問わず	-	-
					されていない	厚み問わず	-	-
	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-		
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	厚み問わず	-
されていない					厚み問わず	-	-	
されていない					厚み問わず	-	-	
ポストあり		ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	厚み問わず	-	
				されていない	厚み問わず	-	-	
				されていない	厚み問わず	-	-	
複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-			
複合材料製	金属製高断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	8mm以上	A
					されていない	8mm未満	-	-
					されていない	10mm以上	10mm未満	-
		複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	10mm以上	A
					されていない	10mm未満	-	-
	されていない				15mm以上	15mm未満	-	-
	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-		
	金属製断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	11mm以上	-
					されていない	11mm未満	-	-
					されていない	15mm以上	15mm未満	-
		複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	厚み問わず	-
					されていない	厚み問わず	-	-
	されていない				厚み問わず	-	-	
	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	-	-		

対象となる窓の仕様例③

「建具とガラスの組み合わせ」による窓の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）

【表2（つづき）】 ドア等の開口部

性能区分コードのP区分、S区分は仕様表ではなく、試験報告書等の計算式で評価すること。

複合材料製	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
金属製 又はその他	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
			単板ガラス	-	-	-	-	
				8mm以上	-	-	-	
				8mm未満	-	-	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
			単板ガラス	-	-	-	-	
				-	-	-	-	
				-	-	-	-	
	金属製 又はその他	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
				単板ガラス	-	-	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
単板ガラス	-	-	-					

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照
(<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>)

※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※ 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の第三章 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。

型番登録スケジュール

型番登録は登録スケジュールに則って実施します。
スケジュールは巻末の資料ページでご確認ください。

型番登録申請から公表までの流れ

- メーカー等は、製品カテゴリごとに、必要書類を揃えて事務局に電子メールで提出してください。
- 登録申請された製品は、審査を経て、ホームページでの公表をもって対象製品となります。
審査の結果、対象製品として認められない場合は事務局から連絡します。



型番登録申請の方法

- 登録申請に必要な書類は、次頁の「提出書類一覧」をご確認ください。
- 指定様式は、ホームページからダウンロードしてください。
- 電子メール送信時のルール

添付ファイルが多数となる場合は、フォルダにまとめて送信してください。
なお、容量が5MBを超える場合は、ストレージサービス等をご利用ください。

・メールの件名

ガラス_登録_いろは工業
① ②

①=建材・設備名
②=会社名（株式会社、(株)は不要）

・添付ファイル・フォルダ名

<ファイル名例>

【ガラス】IRH_20250401_対象製品リスト申請様式.xls
① ② ③ ④

<フォルダ名例>

【ガラス】IRH_20250401_02.zip
① ② ③ ⑤

①=建材・設備名
②=メーカーコード
③=送信日の日付8桁
④=書類名
⑤=同日内に複数回送信する場合、何個目かを付記

● メーカーコードについて

登録申請にはメーカーコードが必要です。はじめて登録申請する際は、メール本文に会社名、担当者名、連絡先、メーカーコード付与を希望する旨明記のうえ、件名を下記の通り記載し、メールにてご連絡ください。

ガラス_メーカーコード付与申請_ABC工業
① ②

①=建材・設備名
②=会社名（株式会社、(株)は不要）

● 登録申請書類の送り先

kenzai@window-renovation2025.jp

提出書類一覧

● 対象製品登録の際には下記の書類が必要です。

※HP=ホームページの略

NO.	書類名	様式		ファイル形式	備考
		指定様式	入手方法		
初回登録時のみ提出【必須】					
1	担当者連絡先シート	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	※製品登録に関する担当者情報を記載する書類。
2	問い合わせ窓口シート	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	※工事施工業者(申請者)や工事発注者等からの問い合わせ窓口情報を記載する書類。 ※問い合わせ窓口は、事務局のHPに掲載。 ※問い合わせ窓口を設置しないメーカーは、製品登録に至らない場合があります。
登録時に提出					
3	製品情報 (以下のいずれか1点) A) 製品のカタログ (PDF) B) WEBカタログ (URL) C) 取扱説明書 (PDF)		自社作成	左記	※該当資料の証明箇所が分かりやすいように印等を行うこと。 ※要件を証明する際に1つの資料で確認できない場合は、複数の資料を提出すること。 (補足資料として機器仕様書、外観図も可)
4	対象製品登録申請様式 (製品によって以下のいずれか1点) ガラス【様式A1】断熱等 内窓【様式A1】断熱等+防音 外窓【様式A1】断熱等 ドア【様式A1】断熱等	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	
断熱サッシにおいて仕様例で該当が確認できない場合					
5	以下のいずれか1点 ・ JIS認証取得証明 ・ 性能試験結果報告書等 ・ 自己適合宣言書			PDF	

○WEBカタログを資料として提出する場合は、対象製品がダイレクトに表示されるURLを記すか、対象製品が何ページにあるかを記したメモを付けてください。そうでない場合は、対象製品掲載ページをPDFにして送付してください。

○エビデンスを送付する際は、型番にリンクさせたファイル名を付けてください。

○容量が重いデータ (5MB以上) を送付する際は、ストレージサービス等を利用してください。

補助対象要件について

- 本事業は「外窓」「内窓」「ガラス」「ドア」として事務局に登録された建材を補助対象とします。但し、「ドア」（ドアの内側に設置する内窓を含む）のみの交付申請は補助対象としません。^{※1}

※1 ワンストップ申請（同一契約内）で子育てグリーン住宅支援事業において開口部の申請がされていても、先進的窓リノベ2025事業で「ドア」のみの交付申請は補助対象となりません。

- 住宅の外皮部分^{※2}にある開口部に設置する建具のうち、屋外から施錠できる建具をドアとします。ドアの製品登録単位は、ドアセット単位^{※3}とします。

※2 本事業における外皮部分とは、外壁ライン上にある熱的境界とします。

※3 ドアセットとは、あらかじめ枠と戸とが製作・調整されていて、現場取付けに際して一つの構成材（欄間・袖を含む）として扱うものをいいます。（下枠のないもの（三方枠）及び周辺にガラススクリーンなどを組み込んだものも含める）

- 上記ドア以外の建具を窓とします。ただし、サッシに対してガラス以外の不透明材料が装着されている窓は、製品の登録に至らない場合があります。

- 本事業の対象になるのは、事務局に型番登録されている建材・設備を、既存住宅のリフォームに使用した工事です。

（型番登録されていない建材・設備、及び人の居住の用に供することを目的とすることが確認できない建物、居室、区画等に行う工事は対象になりません。また、新築も対象になりません。）

- 交付申請をする際に必要な書類（性能証明書等）に記載される製品型番は、事務局に登録された型番と一致している必要があります。

- 本事業の対象となる建材・設備は新品に限ります。（中古品不可）

問い合わせについて

- 工事施工業者（申請者）や工事発注者等から事務局に、対象製品に関する問い合わせ等があった場合は「問い合わせ窓口シート」（登録申請時の提出書類）に記載された問い合わせ先を案内します。各メーカーにてご対応をお願いいたします。

- メーカー等からのお問い合わせは、下記宛にメールで送信してください。

ホームページに記載されている電話番号は、工事施工業者（申請者）や工事発注者等のための問い合わせ窓口です。また、環境省、国土交通省へのお問い合わせはご遠慮ください。

kenzai@window-renovation2025.jp



建材・設備の型番登録について

ガラス交換

内窓設置

外窓交換（カバー工法 | はつり工法）

ドア交換（カバー工法 | はつり工法）

※「子育てグリーン住宅支援事業」の開口部に関する建材（ガラス・内窓・外窓・ドア）の型番登録申請も、すべて「先進的窓リノベ2025事業事務局」で受け付け、まとめて登録します。

登録された設備は、「子育てグリーン住宅支援事業」事務局へ連携します。登録申請書類の送り先にご注意ください。

●登録申請様式の送り先：kenzai@window-renovation2025.jp

対象製品登録申請様式の注意事項

[様式A1] 注意事項

ホームページより該当の指定様式をダウンロードしてください。

● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認のうえ、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

また、**”●”のある項目情報は、ホームページ上で公表します。**

注1) 任意項目以外は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点(●列●行目)を変えず、様式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。
また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等を行わないこと。JIS製品記号等で環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること

● 型番・符番ルール

・断熱性能があるガラス

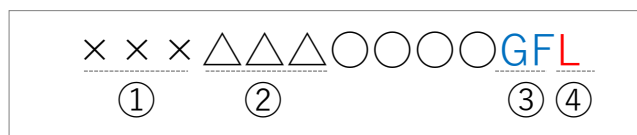
①型番の頭文字をメーカーコードにする

②二重窓外窓リフォーム品については、①の後を**”2W”**にする

二重窓内窓リフォーム品については、①の後を**”2WU”**にする

③末尾の前は**グレードコード**とする

④末尾に **L / M / S** のいずれかのサイズを付加



・断熱性能がある内窓・外窓・ドア

①型番の頭文字をメーカーコードにする

②末尾の前は**性能区分コード**とする

③末尾にいずれかのサイズを付加

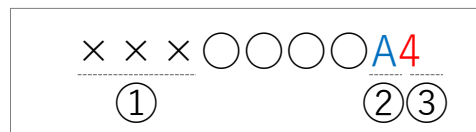
内窓・外窓 : L / M / S

ドア : 4 / 3 / 2 / 1

【内窓・外窓】



【ドア】



● 修正時の注意事項

製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、**修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)**をし、修正部分が分かるようにしたうえで、**修正する型番のみ抜粋**して再提出してください。

対象製品登録申請様式 **ガラス | 断熱等**

[様式A1] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9
共通								
メーカーコード	● 事業者名製造・ 輸入	● 製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると自動で入力されます)	● 製品型番	● ガラスサイズ (LMS) (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	〇〇硝子	▲▲▲	断熱等	×××□□□□GFS	S	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	■ ■ ■	断熱等	×××□□□□GEM	M	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	■ ■ ■	断熱等	×××□□□□R6M	M	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	▲▲▲	断熱等	×××2WU□□□□W1L	L	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	◆◆◆	断熱等	×××2W□□□□W6M	M	YYYY/MM/DD		

10	11	12	13	14	15	16
断熱等に関する性能						
ガラス分類コード	● ガラス仕様 コード	● ガラス 仕様名	ガラスの仕様 (1~7地域対応の場合)		● 日射熱 取得率 (8地域対応 の場合)	● グレード コード
汎用品ガラス (=1), 二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品 (=1), リフォーム専用ガラス (=2) (リスト選択)			中空層 厚さ	ガラス中央部の 熱貫流率 【W/(㎡・K)】		
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須
1	LA	Low-E複層ガラス	-	1.7		GF
1	LG	ガス入りLow-E複層ガラス	-	1.4		GE
1	T	単板ガラス			0.65	R6
1	2WU	Low-E複層ガラス	-	1.5		W1
2	2W	複層ガラス	-	3.9		W6

対象製品登録申請様式 **ガラス | 断熱等**

[様式A1] 項目説明 1/2

項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表						
1	メーカーコード	半角英数 大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。							
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●						
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具（二重窓）の外窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓外窓リフォーム品）"と記載すること。 二重構造のガラス入り建具（二重窓）の内窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓内窓リフォーム品）"と記載すること。	●						
4	性能区分	文字	6	必須	「断熱等」を記入。							
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、メーカーコードの後を、"2W"とした製品型番とすること。 二重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後を、"2WU"とした製品型番とすること。 なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、内窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。 内窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用したガラスの製品型番の登録に限っては内窓メーカーが行うこと。	●						
6	ガラスサイズ (LMS)	半角英数 大文字	1	必須	ガラス1枚当たりのガラスの大きさ（単位：㎡）は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>0.1 ㎡以上0.8 ㎡未満</td> <td>0.8 ㎡以上1.4 ㎡未満</td> <td>1.4 ㎡以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.1 ㎡以上0.8 ㎡未満	0.8 ㎡以上1.4 ㎡未満	1.4 ㎡以上	S	M	L	●
0.1 ㎡以上0.8 ㎡未満	0.8 ㎡以上1.4 ㎡未満	1.4 ㎡以上										
S	M	L										
7	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[7、8について] ※7「対象製品リスト掲載可能日」、8「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。							
8	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。							
9	備考	文字	60	(任意)								

対象製品登録申請様式 **ガラス | 断熱等**

[様式A1] 項目説明 2/2

項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																																																																																									
10	ガラス分類コード 汎用品ガラス (=1)、 二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品 (=1)、 リフォーム専用ガラス (=2) (リスト選択)	半角英数 大文字	1	必須	汎用品ガラス・二重窓外窓リフォーム品・二重窓内窓リフォーム品の場合は"1"、 リフォーム専用品(アタッチメント付きガラス等)は"2"を記載すること。																																																																																										
11	ガラス仕様コード	半角英数 大文字	4	必須	ガラス仕様コードは、以下の区分で記入すること。 (1) 一重窓のガラス交換 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>ガラス仕様名</th> <th>ガラス仕様コード</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三層複層ガラス</td> <td>3F</td> <td>Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず</td> </tr> <tr> <td>複層真空ガラス</td> <td>3V</td> <td>Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず</td> </tr> <tr> <td>ガス入りLow-E複層ガラス</td> <td>LG</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Low-E複層ガラス</td> <td>LA</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Low-E真空ガラス</td> <td>LV</td> <td></td> </tr> <tr> <td>複層ガラス</td> <td>FA</td> <td></td> </tr> <tr> <td>真空ガラス</td> <td>FV</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単板ガラス</td> <td>T</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 二重窓のガラス交換 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>ガラス仕様名</th> <th>ガラス仕様コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)</td> <td>2WU</td> </tr> <tr> <td>二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)</td> <td>2W</td> </tr> </tbody> </table>	ガラス仕様名	ガラス仕様コード	備考	三層複層ガラス	3F	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず	複層真空ガラス	3V	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず	ガス入りLow-E複層ガラス	LG		Low-E複層ガラス	LA		Low-E真空ガラス	LV		複層ガラス	FA		真空ガラス	FV		単板ガラス	T		ガラス仕様名	ガラス仕様コード	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	2WU	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	2W																																																									
ガラス仕様名	ガラス仕様コード	備考																																																																																													
三層複層ガラス	3F	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず																																																																																													
複層真空ガラス	3V	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず																																																																																													
ガス入りLow-E複層ガラス	LG																																																																																														
Low-E複層ガラス	LA																																																																																														
Low-E真空ガラス	LV																																																																																														
複層ガラス	FA																																																																																														
真空ガラス	FV																																																																																														
単板ガラス	T																																																																																														
ガラス仕様名	ガラス仕様コード																																																																																														
二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	2WU																																																																																														
二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	2W																																																																																														
12	ガラス仕様名	文字	60	必須		●																																																																																									
13	ガラスの仕様 (1~7地域 対応の場合)	中空層厚さ	文字	60	選択必須	中空層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "三層複層ガラス"の場合は、各中空層の合計厚さ (mm) を記載し、 備考欄に各中空層厚さ (mm) を記載すること (例: 12,12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。																																																																																									
		ガラス中央部の 熱貫流率 【W/(m ² ・K)】	文字	4	選択必須	有効数字2桁で記載すること。																																																																																									
14	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	半角英数 大文字	10	選択必須	小数点以下2桁を記入。																																																																																										
16	グレードコード	半角英数 大文字	4	必須	グレードコードは、以下の区分で記載すること。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">製品区分</th> <th rowspan="2">ガラス中央部の熱貫流率 【W/(m²・K)】</th> <th colspan="2">グレードコード</th> <th rowspan="2">製品区分</th> <th rowspan="2">ガラス中央部の熱貫流率 【W/(m²・K)】</th> <th colspan="2">グレードコード</th> </tr> <tr> <th>断熱等</th> <th>断熱等+防災</th> <th>断熱等</th> <th>断熱等+防災</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">汎用品ガラス</td> <td>0.54 以下</td> <td>GA</td> <td>GAS</td> <td rowspan="3">リフォーム専用ガラス</td> <td>0.54 以下</td> <td>R1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>0.77 以下</td> <td>GA2</td> <td>GA2S</td> <td>1.0 以下</td> <td>R2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>0.99 以下</td> <td>GB</td> <td>GBS</td> <td>1.7 以下</td> <td>R3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>1.0 以下</td> <td>GC</td> <td>GCS</td> <td>8地域対応ガラス</td> <td>ng値が 0.65 以下</td> <td>R6</td> <td>R6S</td> </tr> <tr> <td>1.3 以下</td> <td>GD</td> <td>GDS</td> <td rowspan="6">二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)</td> <td>0.60以下</td> <td>WA</td> <td>WAS</td> </tr> <tr> <td>1.4 以下</td> <td>GE</td> <td>GES</td> <td>1.1以下</td> <td>WB</td> <td>WBS</td> </tr> <tr> <td>1.7 以下</td> <td>GF</td> <td>GFS</td> <td>1.5 以下</td> <td>W1</td> <td>W1S</td> </tr> <tr> <td>1.9 以下</td> <td>GG</td> <td>GGS</td> <td>1.9 以下</td> <td>W2</td> <td>W2S</td> </tr> <tr> <td>2.2 以下</td> <td>GH</td> <td>GHS</td> <td>2.5 以下</td> <td>W3</td> <td>W3S</td> </tr> <tr> <td>2.5 以下</td> <td>GI</td> <td>GIS</td> <td>2.6 以下</td> <td>W4</td> <td>W4S</td> </tr> <tr> <td>2.8 以下</td> <td>GJ</td> <td>GJS</td> <td rowspan="2">二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)</td> <td>3.1 以下</td> <td>W5</td> <td>W5S</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.9 以下</td> <td>W6</td> <td>W6S</td> </tr> </tbody> </table> ※二重窓内窓リフォーム品 (内窓ガラス交換) は、「断熱等+防災」は対象外。	製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 【W/(m ² ・K)】	グレードコード		製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 【W/(m ² ・K)】	グレードコード		断熱等	断熱等+防災	断熱等	断熱等+防災	汎用品ガラス	0.54 以下	GA	GAS	リフォーム専用ガラス	0.54 以下	R1	-	0.77 以下	GA2	GA2S	1.0 以下	R2	-	0.99 以下	GB	GBS	1.7 以下	R3	-	1.0 以下	GC	GCS	8地域対応ガラス	ng値が 0.65 以下	R6	R6S	1.3 以下	GD	GDS	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	0.60以下	WA	WAS	1.4 以下	GE	GES	1.1以下	WB	WBS	1.7 以下	GF	GFS	1.5 以下	W1	W1S	1.9 以下	GG	GGS	1.9 以下	W2	W2S	2.2 以下	GH	GHS	2.5 以下	W3	W3S	2.5 以下	GI	GIS	2.6 以下	W4	W4S	2.8 以下	GJ	GJS	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	3.1 以下	W5	W5S				3.9 以下	W6	W6S	●
製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 【W/(m ² ・K)】	グレードコード		製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 【W/(m ² ・K)】			グレードコード																																																																																							
		断熱等	断熱等+防災			断熱等	断熱等+防災																																																																																								
汎用品ガラス	0.54 以下	GA	GAS	リフォーム専用ガラス	0.54 以下	R1	-																																																																																								
	0.77 以下	GA2	GA2S		1.0 以下	R2	-																																																																																								
	0.99 以下	GB	GBS		1.7 以下	R3	-																																																																																								
	1.0 以下	GC	GCS	8地域対応ガラス	ng値が 0.65 以下	R6	R6S																																																																																								
	1.3 以下	GD	GDS	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	0.60以下	WA	WAS																																																																																								
	1.4 以下	GE	GES		1.1以下	WB	WBS																																																																																								
	1.7 以下	GF	GFS		1.5 以下	W1	W1S																																																																																								
	1.9 以下	GG	GGS		1.9 以下	W2	W2S																																																																																								
	2.2 以下	GH	GHS		2.5 以下	W3	W3S																																																																																								
2.5 以下	GI	GIS	2.6 以下		W4	W4S																																																																																									
2.8 以下	GJ	GJS	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	3.1 以下	W5	W5S																																																																																									
				3.9 以下	W6	W6S																																																																																									

[様式A1] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6		7	8	9	10
共通					断熱等に関する性能			共通		
メーカーコード	●	●	性能区分	●	●		●	●	●	●
					性能区分コード					
					熱貫流率区分	日射熱取得率区分				
必須	必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須		必須	必須	必須
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等+防音	■ ■ ■	A			L	F	1
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等+防音	▼▼▼	B			M	H	1
×××	◇◇◇	◆◆=	断熱等+防音	▼-▼	C			S	H	1

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
断熱等に関する性能							共通			防音
ガラスの仕様				開口部の熱貫流率		日射熱取得率 (8地域対応の場合)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する	備考	内窓対応 製品
Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層 (リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス中央部の 熱貫流率	熱貫流率	評価方法					
選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	任意	任意	任意	必須
			2.1	1.87	JIS A2102		YYYY/MM/DD			○
			2.6	2.13	JIS A2102					○
単板				2.87	二重窓計算式					○

※1 内窓により防音性能が向上するため、すべて「断熱等+防音」の区分での登録となります。
なお、防音性能に関する具体的な指標の記載は求めません。

[様式A1] 項目説明 1/2

項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																				
3	共通 製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4		性能区分	文字	6	必須	「断熱等 + 防音」と記入。																				
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	断熱等に関する性能 性能区分コード	熱貫流率区分 (注)	半角英数 大文字	1	選択必須	[6, 7について] ※6「熱貫流率区分」、 7「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。 性能区分コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>熱貫流率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P</td> <td>1.1以下</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>1.1超1.5以下</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>1.5超1.9以下</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1.9超2.3以下</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.3超2.9以下</td> </tr> </tbody> </table>	区分	熱貫流率	P	1.1以下	S	1.1超1.5以下	A	1.5超1.9以下	B	1.9超2.3以下	C	2.3超2.9以下	●							
区分		熱貫流率																								
P	1.1以下																									
S	1.1超1.5以下																									
A	1.5超1.9以下																									
B	1.9超2.3以下																									
C	2.3超2.9以下																									
7	日射熱取得率区分	半角英数 小文字	1	選択必須 (8地域対応のみ)	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。 (子育てグリーン住宅支援事業の8地域製品の場合に必須) <table border="1"> <thead> <tr> <th>窓の日射熱取得率</th> <th>ガラスの日射熱取得率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.52以下</td> <td>0.65以下</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>Z</td> </tr> </tbody> </table>	窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率	0.52以下	0.65以下	Y	Z	●														
窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率																									
0.52以下	0.65以下																									
Y	Z																									
8	窓サイズ (LMS)	半角英 大文字	1	必須	窓の大きさ (単位: m) は、以下の区分で記入すること。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>0.2m以上1.6m未満</th> <th>1.6m以上2.8m未満</th> <th>2.8m以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </tbody> </table>	0.2m以上1.6m未満	1.6m以上2.8m未満	2.8m以上	S	M	L	●														
0.2m以上1.6m未満	1.6m以上2.8m未満	2.8m以上																								
S	M	L																								
9	共通 開閉方式	半角英 大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>引き違い</th> <th>開き</th> <th>F I X</th> <th>上げ下げ</th> <th>ルーバー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <th>プロジェクト</th> <th>回転</th> <th>多機能</th> <th>折り</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </tbody> </table>	引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー																						
H	T	F	U	R																						
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																						
P	K	S	W	X																						
10	建具の仕様	半角数字	1	必須	サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>樹脂製</th> <th>木製</th> <th>金属とその他材料の 複合構造 ※1</th> <th>金属製熱 遮断構造</th> <th>金属 (左記以外のもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の 複合構造 ※1	金属製熱 遮断構造	金属 (左記以外のもの)	1	2	3	4	5											
樹脂製	木製	金属とその他材料の 複合構造 ※1	金属製熱 遮断構造	金属 (左記以外のもの)																						
1	2	3	4	5																						

[様式A1] 項目説明 2/2

項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表				
11	内窓のガラスの仕様	Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層 (注)	文字	20	選択必須	[11~13について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。 14に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 <hr/> "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・ "Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。 ダブルLow-E：2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。				
		ガスの封入 (注)	文字	1	選択必須	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は "有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。				
		空気層厚さ (注)	半角英数	10	選択必須	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の場合は、 各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、 備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例：12,12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。				
		ガラス中央部の熱貫流率 (注)	半角英数	30	選択必須	15に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスの ガラス中央部熱貫流率を「有効数字2桁」以上で記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。				
15	開口部の熱貫流率	熱貫流率 (注)	半角数字	10	選択必須	16の方法による計算結果の熱貫流率を記載すること。 有効数字2桁以上を記載すること。				
		評価方法 (注)	文字	60	選択必須	「JIS A 2102-1 附属書JD」に規定される既存窓の情報がない場合の改修窓の熱貫流率及び 国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠した エネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の 算定方法 2:1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率5.2.4大部分が透明材料で 構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている 開口部i(ドア等)の熱貫流率」(令和7年4月更新)に示される二重窓の 熱貫流率計算式による。(http://www.kenken.go.jp/becc/house.html) ※評価に用いる外窓仕様は、「金属製建具+単板ガラス」とすること。				
17	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	半角数字	10	選択必須 (8地域対応の み)	国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネ ルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 6.2.1「大部分が透明材料で構成される開口部 (窓 等)の垂直面日射熱取得率」式(6)に示される計算方法により求めた値を記入す ること。					
18	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	任意	[18、19 について] ※18「対象製品リスト掲載可能日」、19「製品情報の対外非公表を希望する」の 両方の欄への記入は不可。 <hr/> YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。					
					製品情報の対外非公表を 希望する	固定値	1	任意	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してくだ さい。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。	
					備考	文字	60	任意		
21	防音 内窓対応製品	固定値	1	必須	内窓として使用される製品に「○」を記入。					

(注) 項番6, 11~16 : 先進的窓リノベは8地域も対象

対象製品登録申請様式 **外窓 | 断熱等**

[様式A1] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
共通										断熱等に関する性能	
メーカーコード	● 製造・輸入事業者名	● 製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると自動で入力されます)	● 製品型番	● 窓サイズ(LMS) (リスト選択)	開閉方式 (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考	● 性能区分コード	
										熱貫流率区分 (リスト選択)	日射熱取得率区分 (リスト選択)
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須
xxx	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	■■■	L	F	YYYY/MM/DD			A	
xxx	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	▼▼▼	M	H				B	
xxx	◇◇◇	■■■	断熱等	▲▲▲	M	H					Y
xxx	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	■■■	M	H				P	
xxx	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	▼▼▼	M	H				B	
xxx	◇◇◇	■■■	断熱等	▲▲▲	M	H				B	

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
断熱等に関する性能										
建具の仕様	工法		建具等の基準				開口部の熱貫流率			日射熱取得率 (8地域対応の場合)
			ガラスの仕様			熱貫流率	評価方法			
構造 (リスト選択)	取付方法 (リスト選択)	中高層用 (リスト選択)	Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層(リスト選択)	ガラスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ			ガラス中央部の熱貫流率		
必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	
1	1	○				1.5	1.87	JIS A2102		
2	2	○				2.0	2.3	JIS A2102		
5	1								0.52	
1	2					0.59	1.1	JIS A4710		
3	1		Low-E複層	有	14mm以上			表1		
3	2					1.7	2.3	JIS A2102		

対象製品登録申請様式 **外窓 | 断熱等**

[様式A1] 項目説明 1/2

項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																				
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4	性能区分	文字	6	必須	「断熱等」を記入。																					
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	窓サイズ (LMS)	半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさ (単位: m) は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.2㎡以上1.6㎡未満</td> <td>1.6㎡以上2.8㎡未満</td> <td>2.8㎡以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.2㎡以上1.6㎡未満	1.6㎡以上2.8㎡未満	2.8㎡以上	S	M	L	●														
0.2㎡以上1.6㎡未満	1.6㎡以上2.8㎡未満	2.8㎡以上																								
S	M	L																								
7	開閉方式	半角英数 大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>F I X</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーバー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー																						
H	T	F	U	R																						
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																						
P	K	S	W	X																						
8	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																					
9	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表: ○、公表可能: ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																					
10	備考	文字	60	(任意)																						
11	断熱等に関する性能 性能区分コード	熱貫流率区分	半角英数 大文字	1	選択必須	[11, 12について] ※11「熱貫流率区分」、12「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。先進的窓リノベ事業は11必須。 性能区分コードは、以下の区分で記入すること。先進的窓リノベ事業は8地域も対象。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>区分</th> <th>熱貫流率</th> </tr> <tr> <td>P</td> <td>1.1以下</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>1.1超1.5以下</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>1.5超1.9以下</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1.9超2.3以下</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.3超2.9以下</td> </tr> </table>	区分	熱貫流率	P	1.1以下	S	1.1超1.5以下	A	1.5超1.9以下	B	1.9超2.3以下	C	2.3超2.9以下	●							
		区分	熱貫流率																							
P	1.1以下																									
S	1.1超1.5以下																									
A	1.5超1.9以下																									
B	1.9超2.3以下																									
C	2.3超2.9以下																									
12	日射熱取得率区分	半角英数 小文字	1	選択必須 (8地域対応のみ)	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。 (子育てグリーン住宅支援事業の8地域製品の場合に必須) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>窓の日射熱取得率</th> <th>ガラスの日射熱取得率</th> </tr> <tr> <td>0.52以下</td> <td>0.65以下</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>Z</td> </tr> </table>	窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率	0.52以下	0.65以下	Y	Z	●														
窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率																									
0.52以下	0.65以下																									
Y	Z																									

[様式A1] 項目説明 2/2

項番	項目名		型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表										
13	建具の仕様	構造	半角英数	1	必須	<p>[13~22 断熱性能について]</p> <p>※1~7地域対応の場合は、13「建具の仕様 構造」に加えて16~19「ガラスの仕様」又は、20、21「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。</p> <p>サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>樹脂製</th> <th>木製</th> <th>金属とその他材料の複合構造 ※1</th> <th>金属製断熱構造</th> <th>金属 (左記以外のもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製断熱構造	金属 (左記以外のもの)	1	2	3	4	5	
						樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製断熱構造	金属 (左記以外のもの)							
1	2	3	4	5													
14	工法	取付方法	文字	1	選択必須	<p>製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。(カバー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。)</p> <p>※カバー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、カバー工法納まりで性能評価をしてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>カバー工法</th> <th>はつり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	カバー工法	はつり	1	2							
カバー工法		はつり															
1	2																
15	中高層用	文字	1	選択必須	<p>中高層住宅用の製品である場合「○」を記載すること。(中高層用製品は○を記載、それ以外は無記載。)</p> <p>※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については○を記載。</p>												
16	建具等の基準	ガラスの仕様	Low-E複層/複層/単板/ダブルLow-E三層複層/Low-E三層複層/三層複層	文字	20	選択必須 (1~7地域対応)	<p>[16~18について]</p> <p>※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。</p> <p>19に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。</p> <p>-----</p> <p>"Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。</p> <p>ダブルLow-E：2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。</p>										
17			ガスの封入	文字	1	選択必須 (1~7地域対応)	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。										
18			空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (1~7地域対応)	<p>※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。</p> <p>"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例：12.12) 。"単板"の場合は [0] と記載すること。</p>										
19			ガラス中央部の熱貫流率	半角英数	30	選択必須 (1~7地域対応)	<p>20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。</p> <p>※表1にて評価をした場合は記載不要。</p>										
20	熱貫流率	半角英数	10	選択必須 (1~7地域対応)	<p>21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上を記載すること。</p> <p>※表1にて評価をした場合は記載不要。</p>												
21	開口部の熱貫流率	評価方法	文字	60	選択必須 (1~7地域対応)	<p>「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。</p> <p>なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.1大部分がガラスで構成されている開口部(窓等)」(令和7年4月更新)に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱貫流率・線熱貫流率」の値を用いることができる。</p> <p>また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表1」によることもできる。</p>											
22	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	半角英数	10	選択必須 (8地域対応のみ)	<p>「JIS A 1493」「JIS R 3106」「ISO 9050」に規定される試験方法、もしくは「JIS A 2103」に規定される計算方法による。</p> <p>また、上記試験方法、計算方法によらず、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章 第四節 日射熱取得率 付録C「大部分が透明材料で構成される開口部 (窓等) の垂直面日射熱取得率-ガラスの日射熱取得率等を用いる場合-」に示される方法により求めた値 (表1「ガラスの垂直面日射熱取得率」、表2 (a) 「(参考) 大部分が透明材料で構成される開口部 (窓等) の (一重構造の建具) の垂直面日射熱取得率 (木製建具又は樹脂製建具)」および表2 (b) 「(参考) 大部分が透明材料で構成される開口部 (窓等) の (一重構造の建具) の垂直面日射熱取得率 (木と金属の複合材料製建具又は樹脂と金属の複合材料製建具、金属性断熱構造建具又は金属製建具)」の値を含む) を用いることができる。</p>												

対象製品登録申請様式 **ドア | 断熱等**

[様式A1] 入力見本

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
共通									
メーカーコード	● 製造・輸入事業者名	● 製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると自動で入力されます)	● 製品型番	● 開戸・引戸サイズ (1~4) (リスト選択)	● 開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORA1	1	D	YYYY/MM/DD		
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORA2	2	D			
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORA3	3	D			
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	089DOORB2	2	D			
×××	◇◇◇	■ ■ ■	断熱等	089DOORY3	3	D			
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORC4	4	E			
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	089DOORC1	1	D			
×××	◇◇◇	■ ■ ■	断熱等	089DOORP2	2	D			

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
断熱等に関する性能													
● 性能区分コード		● 建具等の基準							開口部の熱貫流率		日射熱取得率 (8地域対応の場合)	工法	
熱貫流率区分	日射熱取得率区分	● 建具の仕様			● ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法		取付方法	中高層用
		● 枠の仕様 (リスト選択)	● 戸の仕様	● ポスト有無 (リスト選択)	● Low-E複層/複層/単板/三層複層 (リスト選択)	● ガラスの封入 (リスト選択)	● 空気層厚さ	● ガラス中央部の熱貫流率					
選択必須	選択必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須
A		3	8	無						表2		2	○
A		3	8	無						表2		1	○
A		3	8	無						表2		1	
B		2	3	無	LowE複層	無	15mm以上			表2		2	
	Y	3	4	無	複層	無	厚み問わず			表2		2	
C		2	8	無					2.12	JIS A4710		1	○
C		4	6	無				2.0	3.45	JIS A2102		1	○
P		3	9	無					0.89	JIS A4710		2	

[様式A1] 項目説明 1/2

項番	項目名	型	最大文字数	必須/選択必須/任意	項目説明	HP公表																									
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																										
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																									
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																									
4	性能区分	文字	6	必須	「断熱等」を記入。																										
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																									
6	開戸・引戸サイズ (1~4)	半角英数 大文字	1	必須	開戸・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。	●																									
					<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">サイズ区分</th> <th colspan="2">開戸</th> <th colspan="2">引戸</th> </tr> <tr> <th>子育てグリーン</th> <th>窓リノベ</th> <th>子育てグリーン</th> <th>窓リノベ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1.0平米以上、 1.6平米未満</td> <td rowspan="2">小</td> <td rowspan="2">中</td> <td>1.0平米以上、 1.6平米未満</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1.6平米以上、 1.8平米未満</td> <td>1.6平米以上、 2.8平米未満</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1.8平米以上、 2.8平米未満</td> <td rowspan="2">大</td> <td rowspan="2">大</td> <td>2.8平米以上、 3.0平米未満</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2.8平米以上</td> <td>3.0平米以上</td> </tr> </tbody> </table>		サイズ区分	開戸		引戸		子育てグリーン	窓リノベ	子育てグリーン	窓リノベ	1	1.0平米以上、 1.6平米未満	小	中	1.0平米以上、 1.6平米未満	2	1.6平米以上、 1.8平米未満	1.6平米以上、 2.8平米未満	3	1.8平米以上、 2.8平米未満	大	大	2.8平米以上、 3.0平米未満	4	2.8平米以上	3.0平米以上
					サイズ区分			開戸		引戸																					
							子育てグリーン	窓リノベ	子育てグリーン	窓リノベ																					
1	1.0平米以上、 1.6平米未満	小	中	1.0平米以上、 1.6平米未満																											
2	1.6平米以上、 1.8平米未満			1.6平米以上、 2.8平米未満																											
3	1.8平米以上、 2.8平米未満	大	大	2.8平米以上、 3.0平米未満																											
4	2.8平米以上			3.0平米以上																											
7	開閉方式	半角英数 大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。	●																									
8	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[8、9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																										
9	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：blank ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																										
10	備考	文字	60	(任意)																											
11	断熱等に関する性能 性能区分コード	半角英数 大文字	1	選択必須	[11、12について] ※11「熱貫流率区分」、12「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。性能区分コードは、以下の区分で記入すること。	●																									
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>熱貫流率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P</td> <td>1.1以下</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>1.1超1.5以下</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>1.5超1.9以下</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1.9超2.3以下</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.3超2.9以下</td> </tr> </tbody> </table>		区分	熱貫流率	P	1.1以下	S	1.1超1.5以下	A	1.5超1.9以下	B	1.9超2.3以下	C	2.3超2.9以下													
区分	熱貫流率																														
P	1.1以下																														
S	1.1超1.5以下																														
A	1.5超1.9以下																														
B	1.9超2.3以下																														
C	2.3超2.9以下																														
12	日射熱取得率区分	半角英数 小文字	1	選択必須 (8地域対応のみ)	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。	●																									
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>窓の日射熱取得率</th> <th>ガラスの日射熱取得率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.52以下</td> <td>0.65以下</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>Z</td> </tr> </tbody> </table>	窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率	0.52以下	0.65以下	Y	Z																				
窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率																														
0.52以下	0.65以下																														
Y	Z																														

対象製品登録申請様式 **ドア | 断熱等**

[様式A1] 項目説明 2/2

項番	項目名		型	最大文字数	必須/選択必須/任意	項目説明	HP公表																							
断熱等に関する性能	開口部の熱貫流率	建具等の基準	枠の仕様	半角英数	1	必須	[13-21 断熱性能について] ※13-15「建具の仕様」に加えて16-19「ガラスの仕様」又は、20-21「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 枠の材質は、以下の区分で記入すること。※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。																							
							<table border="1"> <thead> <tr> <th>木製</th> <th>金属と その他材料の 複合構造※1</th> <th>金属製熱遮断構造</th> <th>金属</th> <th>左記以外のもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>					木製	金属と その他材料の 複合構造※1	金属製熱遮断構造	金属	左記以外のもの	1	2	3	4	5									
							木製		金属と その他材料の 複合構造※1	金属製熱遮断構造	金属	左記以外のもの																		
		1	2	3	4	5																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>木製断熱 複層構造</th> <th>高断熱 フラッシュ構造</th> <th>断熱 フラッシュ構造</th> <th>フラッシュ構造</th> <th>木製</th> <th>ハニカム フラッシュ構造</th> <th>左記以外の もの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガラス有</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>ガラス無</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>						木製断熱 複層構造	高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカム フラッシュ構造	左記以外の もの	ガラス有	1	2	3	4	5	6	7	ガラス無	8	9	10	11	12	13	14
			木製断熱 複層構造	高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカム フラッシュ構造	左記以外の もの																					
		ガラス有	1	2	3	4	5	6	7																					
		ガラス無	8	9	10	11	12	13	14																					
		建具の仕様	戸の仕様	半角数字	2	必須	必須	戸の材質は、以下の区分で記入すること。																						
								<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>木製断熱 複層構造</th> <th>高断熱 フラッシュ構造</th> <th>断熱 フラッシュ構造</th> <th>フラッシュ構造</th> <th>木製</th> <th>ハニカム フラッシュ構造</th> <th>左記以外の もの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガラス有</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>ガラス無</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>						木製断熱 複層構造	高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカム フラッシュ構造	左記以外の もの	ガラス有	1	2	3	4	5	6	7	ガラス無	8
			木製断熱 複層構造	高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカム フラッシュ構造	左記以外の もの																					
		ガラス有	1	2	3	4	5	6	7																					
		ガラス無	8	9	10	11	12	13	14																					
ポスト有無	文字	1	必須	必須	必須	戸にポストが設置される場合は“有”、設置されない場合は“無”と記載すること。 なお、戸にポストが設置されるものと設置されないものが設定されている場合は ポスト有りの性能にてポスト無しを包含することができる。																								
ガラスの仕様	ガラスの封入	文字	1	選択必須 (1~7地域対応)	必須	[16-18について] ※ガラスの性能を判断した、「Low-E複層/複層/単板+ガラスの封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。 21に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"三層複層"の別を記載すること。																								
						アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は“有”、それ以外の場合は“無”と記載すること。																								
						※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。“三層複層”の場合は、 各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例：12,12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。																								
ガラスの仕様	空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (1~7地域対応)	必須	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表2にて評価をした場合は記載不要。																								
						21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上で記載すること。 ※表2にて評価をした場合は記載不要。																								
						21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上で記載すること。 ※表2にて評価をした場合は記載不要。																								
開口部の熱貫流率	評価方法	文字	60	選択必須 (1~7地域対応)	必須	「JIS A 4710」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、 「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A 2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する 「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の 「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている 開口部(ドア等)の熱貫流率 付録B窓又はドアの熱貫流率 B.2 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部」に示される 表4「適用可能なドアの面積・寸法」、表5「戸の種類に応じた熱貫流率及び線熱貫流率」、 表6「枠 (フレーム)の種類に応じた熱貫流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、枠、戸、ガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表2」によることもできる。																								
						国立研究開発法人建築研究所が公表する 「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の 「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 6.2 垂直面日射熱取得率により求めた値を記入すること。																								
日射熱取得率 (8地域対応の場合)		半角数字	10	選択必須 (8地域対応のみ)	必須	製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。カバー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。 ※カバー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、カバー工法納まりで性能評価をしてください。																								
工法	取付方法	文字	1	必須	必須	<table border="1"> <thead> <tr> <th>カバー工法</th> <th>はつり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	カバー工法	はつり	1	2																				
						カバー工法	はつり																							
1	2																													
中高層用	文字	1	選択必須	中高層住宅用の製品である場合「○」を記載すること。(中高層用製品は「○」を記載、それ以外は無記載。) ※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については「○」を記載。																										

性能証明書について



性能証明書の発行について

性能証明書の発行ルール

- ・メーカー等は、本事業に登録された製品が、対象となる工事に使用された場合に、性能証明書を発行をしてください。工事施工業者（申請者）が交付申請をする際に必要な書類です。様式は、自由です。必要項目等は次頁以降のサンプルを参照してください。

性能証明書は重複して発行しないようにシリアルナンバーを附番し管理してください。

- ・性能証明書の発行方法は、建材の種類により、2パターンあります。
 - 【1WAY発行】対象製品を出荷する際、製品に性能証明書を同梱し発行する方法
 - 【2WAY発行】対象製品を出荷後、組立事業者等からの情報をメーカーが確認したうえで、性能証明書を発行する方法

各建材の発行方法は下記表を参照してください。

建材	種類	性能	発行方法	様式	必須項目
ガラス	リフォーム専用ガラス	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	1WAY	自由様式	サンプル参照
	上記以外	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
内窓		内窓は省エネ性能を満たせば防音性能要件も満たす。	1WAY or 2WAY		
外窓		開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
ドア		開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		

注意事項

- ・交付申請には、上記のほか工事請負契約書、工事写真等も必要です。詳細はホームページ又は、「交付申請の手引き」等を参照してください。
- ・**性能証明書は本事業「先進的窓リノベ2025事業」と「子育てグリーン住宅支援事業（国土交通省）」の両事業で使用できるものにしてください。**

ガラスの性能証明書サンプル

断熱等 | 証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業																	
住宅省エネ2025キャンペーン	ガラス																
性能証明書	断熱等																
<p>— 注意事項 —</p> <p>■「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、国庫からの「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅の省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品型番によって申請できる事業が限られる場合があります。 ※設置する住宅の種類や地域によって「断熱改修基準」を満たさない場合は対象外となります。 ※設置する住宅の種類や地域によって補助額が異なります。</p>																	
製品型番: ABC123123GFM																	
<p>■製品詳細</p> <table border="1"> <tr> <td>1 製品名</td> <td>: ABCガラス</td> <td>2 既存窓枠の材質</td> <td>: 樹脂</td> </tr> <tr> <td>3 ガラスサイズ</td> <td>: W1000mm×H1000mm</td> <td>4 面積</td> <td>: 1.0㎡ (甲)</td> </tr> <tr> <td>5 ガラスの仕様</td> <td>: Low-E複層</td> <td>6 ガラスの構成</td> <td>: LE3+A12+FL3</td> </tr> <tr> <td>7 ガラス中央部の熱貫流率</td> <td>: 1.7</td> <td>8 グレードコード</td> <td>: GF</td> </tr> </table>		1 製品名	: ABCガラス	2 既存窓枠の材質	: 樹脂	3 ガラスサイズ	: W1000mm×H1000mm	4 面積	: 1.0㎡ (甲)	5 ガラスの仕様	: Low-E複層	6 ガラスの構成	: LE3+A12+FL3	7 ガラス中央部の熱貫流率	: 1.7	8 グレードコード	: GF
1 製品名	: ABCガラス	2 既存窓枠の材質	: 樹脂														
3 ガラスサイズ	: W1000mm×H1000mm	4 面積	: 1.0㎡ (甲)														
5 ガラスの仕様	: Low-E複層	6 ガラスの構成	: LE3+A12+FL3														
7 ガラス中央部の熱貫流率	: 1.7	8 グレードコード	: GF														
<p>■発行日: 2025/**/**</p> <p>■事業者名(メーカー名): ABC工業株式会社</p> <p>■書類番号(通し番号): 000123</p> <p>■組立事業者名: XYZ株式会社</p>																	

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	○	
	性能証明書	○	
	ガラス	○	
	断熱等	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名(メーカー名)	○	
	書類番号(通し番号)	○	
性能等	組立事業者名	○	
	製品名	○	
	既存窓枠の材質	○	
	ガラスサイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	ガラスの構成	○	
	ガラス中央部の熱貫流率	○	
グレードコード	○		

リフォーム専用(シール台紙) | 証明シール台紙サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	
住宅省エネ2025キャンペーン	ガラス
性能証明 シール台紙	リフォーム専用
事業者名(メーカー名): ABC工業株式会社	
1 製品型番	: ABC123R1L
2 製品名	: ABCガラス
3 サイズ	: W850mm×H1780mm (大)
4 面積	: 1.5㎡
5 ガラスの仕様	: Low-E複層
6 ガラス中央部の熱貫流率	: 0.54 W/m ² ·K
7 グレードコード	: R1
■発行日: 2025/**/**	

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	○	
	性能証明書	○	
	ガラス	○	
	リフォーム専用	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名(メーカー名)	○	
	性能等		○
性能等	製品名		○
	ガラスサイズ	○	
	面積		○
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	グレードコード		○

内窓・外窓・ドアの性能証明書サンプル

内窓 | 証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業													
住宅省エネ2025キャンペーン 性能証明書	内窓												
<p>— 注意事項 —</p> <p>■ 「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、省庁連合の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品仕様によって申請できる事業が異なる場合があります。 ※設置する住宅の種類や地域によって「断熱改修費」を満たさない場合は、必須工事と一緒に申請する必要があります(「生活様態への配慮に関する開口部の改修」として別記の要です)。 ※設置する住宅の種類や地域によって補助額が異なります。</p>													
<p>製品型番 : ABC123123AM</p> <p>※詳細仕様は必ず記載されているものとします。</p>													
<p>■ 製品仕様</p> <table border="1"> <tr> <td>1 製品名 : ABCサッシ</td> <td>2 建具の材質 : 樹脂</td> </tr> <tr> <td>3 開閉方式 : 手動</td> <td>4 窓サイズ : W1600mm×H1000mm</td> </tr> <tr> <td>5 断熱 : 1.6㎡ (F)</td> <td>6 性能区分コード : A</td> </tr> <tr> <td>7 ガラスの仕様 : Low-E複層 (A10)</td> <td>8 ガラス中央部の熱貫流率</td> </tr> <tr> <td>9 開口部の熱貫流率 : —</td> <td>10 窓の日射熱取得率 : —</td> </tr> <tr> <td>11 ガラス日射熱取得率 : —</td> <td></td> </tr> </table>		1 製品名 : ABCサッシ	2 建具の材質 : 樹脂	3 開閉方式 : 手動	4 窓サイズ : W1600mm×H1000mm	5 断熱 : 1.6㎡ (F)	6 性能区分コード : A	7 ガラスの仕様 : Low-E複層 (A10)	8 ガラス中央部の熱貫流率	9 開口部の熱貫流率 : —	10 窓の日射熱取得率 : —	11 ガラス日射熱取得率 : —	
1 製品名 : ABCサッシ	2 建具の材質 : 樹脂												
3 開閉方式 : 手動	4 窓サイズ : W1600mm×H1000mm												
5 断熱 : 1.6㎡ (F)	6 性能区分コード : A												
7 ガラスの仕様 : Low-E複層 (A10)	8 ガラス中央部の熱貫流率												
9 開口部の熱貫流率 : —	10 窓の日射熱取得率 : —												
11 ガラス日射熱取得率 : —													
<p>■ 発行日 : 2025/****</p> <p>■ 事業者名 (メーカー名) : ABC工業株式会社</p> <p>■ 証明番号 (通し番号) : 000123</p> <p>■ 組立事業者名 : XYZ株式会社</p>													

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	○	
	性能証明書	○	
	内窓	○	
	断熱等 + 防音	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
性能等	組立事業者名	○	
	製品名	○	
	建具の材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
	窓の日射熱取得率		○
	ガラス日射熱取得率		○

外窓 | 証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業													
住宅省エネ2025キャンペーン 性能証明書	外窓												
<p>— 注意事項 —</p> <p>■ 「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、省庁連合の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品仕様によって申請できる事業が異なる場合があります。 ※設置する住宅の種類や地域によって「断熱改修費」を満たさない場合は対象外となります。 ※設置する住宅の種類や地域、工法によって補助額が異なります。</p>													
<p>製品型番 : ABC123123AL</p> <p>※詳細仕様は必ず記載されているものとします。</p>													
<p>■ 製品仕様</p> <table border="1"> <tr> <td>1 製品名 : ABCサッシ</td> <td>2 建具の材質 : 樹脂</td> </tr> <tr> <td>3 開閉方式 : FIX</td> <td>4 窓サイズ : W2000mm×H1000mm</td> </tr> <tr> <td>5 断熱 : 3.0㎡ (K)</td> <td>6 性能区分コード : A</td> </tr> <tr> <td>7 ガラスの仕様 : —</td> <td>8 ガラス中央部の熱貫流率 : 1.5</td> </tr> <tr> <td>9 開口部の熱貫流率 : 1.87</td> <td>10 窓の日射熱取得率 : —</td> </tr> <tr> <td>11 ガラス日射熱取得率 : —</td> <td></td> </tr> </table>		1 製品名 : ABCサッシ	2 建具の材質 : 樹脂	3 開閉方式 : FIX	4 窓サイズ : W2000mm×H1000mm	5 断熱 : 3.0㎡ (K)	6 性能区分コード : A	7 ガラスの仕様 : —	8 ガラス中央部の熱貫流率 : 1.5	9 開口部の熱貫流率 : 1.87	10 窓の日射熱取得率 : —	11 ガラス日射熱取得率 : —	
1 製品名 : ABCサッシ	2 建具の材質 : 樹脂												
3 開閉方式 : FIX	4 窓サイズ : W2000mm×H1000mm												
5 断熱 : 3.0㎡ (K)	6 性能区分コード : A												
7 ガラスの仕様 : —	8 ガラス中央部の熱貫流率 : 1.5												
9 開口部の熱貫流率 : 1.87	10 窓の日射熱取得率 : —												
11 ガラス日射熱取得率 : —													
<p>■ 発行日 : 2025/****</p> <p>■ 事業者名 (メーカー名) : ABC工業株式会社</p> <p>■ 証明番号 (通し番号) : 000123</p> <p>■ 組立事業者名 : XYZ株式会社</p>													

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	○	
	性能証明書	○	
	外窓	○	
	断熱等	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
性能等	組立事業者名	○	
	製品名	○	
	建具の材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
	窓の日射熱取得率		○
	ガラス日射熱取得率		○

ドア | 証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業													
住宅省エネ2025キャンペーン 性能証明書	ドア												
<p>— 注意事項 —</p> <p>■ 「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、省庁連合の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品仕様によって申請できる事業が異なる場合があります。 ※設置する住宅の種類や地域によって「断熱改修費」を満たさない場合は対象外となります。 ※設置する住宅の種類や地域、工法によって補助額が異なります。</p>													
<p>製品型番 : ABC123123A3</p> <p>※詳細仕様は必ず記載されているものとします。</p>													
<p>■ 製品仕様</p> <table border="1"> <tr> <td>1 製品名 : ABCドア</td> <td>2 開閉方式 : 開戸</td> </tr> <tr> <td>3 中心材質 : 樹脂製フラッシュ</td> <td>4 枠の材質 : 金属製断熱部</td> </tr> <tr> <td>5 性能区分コード : A</td> <td>6 ドアサイズ : W900mm×H2300mm</td> </tr> <tr> <td>7 断熱 : 2.0㎡</td> <td>8 サイズ区分 : 3</td> </tr> <tr> <td>9 ガラスの仕様 : —</td> <td>10 開口部の熱貫流率 : —</td> </tr> <tr> <td>11 窓の日射熱取得率 : —</td> <td>12 ガラス日射熱取得率 : —</td> </tr> </table>		1 製品名 : ABCドア	2 開閉方式 : 開戸	3 中心材質 : 樹脂製フラッシュ	4 枠の材質 : 金属製断熱部	5 性能区分コード : A	6 ドアサイズ : W900mm×H2300mm	7 断熱 : 2.0㎡	8 サイズ区分 : 3	9 ガラスの仕様 : —	10 開口部の熱貫流率 : —	11 窓の日射熱取得率 : —	12 ガラス日射熱取得率 : —
1 製品名 : ABCドア	2 開閉方式 : 開戸												
3 中心材質 : 樹脂製フラッシュ	4 枠の材質 : 金属製断熱部												
5 性能区分コード : A	6 ドアサイズ : W900mm×H2300mm												
7 断熱 : 2.0㎡	8 サイズ区分 : 3												
9 ガラスの仕様 : —	10 開口部の熱貫流率 : —												
11 窓の日射熱取得率 : —	12 ガラス日射熱取得率 : —												
<p>■ 発行日 : 2025/****</p> <p>■ 事業者名 (メーカー名) : ABC工業株式会社</p> <p>■ 証明番号 (通し番号) : 123</p> <p>■ 組立事業者名 : XYZ株式会社</p>													

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	○	
	性能証明書	○	
	ドア	○	
	断熱等	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
性能等	組立事業者名	○	
	製品名	○	
	枠の材質	○	
	戸の材質	○	
	開閉方式	○	
	ドアサイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	サイズ区分	○	
	ガラスの仕様		○
	開口部の熱貫流率		○
	窓の日射熱取得率		○
ガラス日射熱取得率		○	

資料



子育てグリーン住宅支援事業との違い【補助対象・単価】

(円。ガラス交換：1枚あたり。その他：施工1箇所あたり)

工種	グレード	熱貫流率	戸建住宅・低層集合住宅			中高層以上集合住宅			
			大	中	小	大	中	小	
ガラス交換	SS	Uw1.1以下	55,000	34,000	11,000	55,000	34,000	11,000	
	S	Uw1.5以下	36,000	24,000	7,000	36,000	24,000	7,000	
	A	Uw1.9以下	30,000	19,000	5,000	30,000	19,000	5,000	
			14,000	10,000	4,000	14,000	10,000	4,000	
内窓設置	SS	Uw1.1以下	106,000	72,000	46,000	106,000	72,000	46,000	
	S	Uw1.5以下	65,000	44,000	28,000	65,000	44,000	28,000	
	A	Uw1.9以下	26,000	18,000	12,000	26,000	18,000	12,000	
			17,000	13,500	11,000	17,000	13,500	11,000	
外窓・ドア交換	カバー工法	SS	Uw1.1以下	220,000	163,000	109,000	266,000	181,000	112,000
		S	Uw1.5以下	149,000	110,000	74,000	180,000	122,000	75,000
		A	Uw1.9以下	117,000	87,000	58,000	148,000	101,000	62,000
	はつり工法	SS	Uw1.1以下	183,000	136,000	91,000	266,000	181,000	112,000
		S	Uw1.5以下	118,000	87,000	59,000	180,000	122,000	75,000
		A	Uw1.9以下	92,000	69,000	46,000	148,000	101,000	62,000
	外窓			34,000	27,000	22,000	34,000	27,000	22,000
	ドア			49,000	-	43,000	49,000	-	43,000

□：子育てグリーン住宅支援事業 □：先進的窓リノベ2025事業

【サイズの解説】

サイズ区分	ガラス(1枚)	サッシ(1箇所)	サイズ区分	ドア：開戸			ドア：引戸		
					子育てグリーン	窓リノベ		子育てグリーン	窓リノベ
大	1.4㎡以上	2.8㎡以上	4	2.8㎡以上	大	大	3.0㎡以上	大	
中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	1.6㎡以上 2.8㎡未満	3	1.8㎡以上 2.8㎡未満		中			2.8㎡以上 3.0㎡未満
			2	1.6㎡以上 1.8㎡未満	小		小	1.6㎡以上 2.8㎡未満	小
小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.2㎡以上 1.6㎡未満	1	1.0㎡以上 1.6㎡未満			小	1.0㎡以上 1.6㎡未満	小

登録スケジュール

第1回	受付開始	2025年 2月 26日
	締め切り	2025年 3月 12日 13:00まで
	HP公表	2025年 4月 1日 予定
第2回	受付開始	2025年 4月 2日 10:00から
	締め切り	2025年 4月 10日 13:00まで
	HP公表	2025年 4月 30日 予定
第3回	受付開始	2025年 5月 1日 10:00から
	締め切り	2025年 5月 13日 13:00まで
	HP公表	2025年 5月 30日 予定
第4回	受付開始	2025年 6月 2日 10:00から
	締め切り	2025年 6月 10日 13:00まで
	HP公表	2025年 6月 30日 予定
第5回	受付開始	2025年 7月 1日 10:00から
	締め切り	2025年 7月 9日 13:00まで
	HP公表	2025年 7月 31日 予定

※第6回以降のスケジュールは、今後、ホームページにて公表する予定です。

No	更新日	更新ページ	更新内容	
1	2025/03/24	P.2	削除	《注意事項》の以下を削除 ※ 本事業の補助対象製品の登録を受けたメーカーに対しては、当法人から個別に上記の取組について報告を求めます。
2	2025/04/07	P.7	変更	開口部の断熱改修基準 ※2 (変更前) 令和4年9月に更新 (変更後) 令和7年4月に更新
3	2025/04/07	P.26 P.29	変更	内窓 [断熱等+防音] 外窓 [断熱等] 対象製品登録申請様式 開口部の熱貫流率 評価方法 項目説明 (変更前) 令和4年9月更新 (変更後) 令和7年4月更新